

平成26年度高松矯正管区教誨師研修会(JKA競輪補助事業)

平成26年7月17日(木)開催

講演

演題 矯正の現状と将来像について  
～「次の10年」に向けた取り組みを中心として～  
講師 高松矯正管区長 重松 弘 氏



実践発表会

- テーマ 「収容者の教誨師への期待」  
発表者 松山刑務所所属教誨師 門田 和明  
発表応援 松山刑務所統括矯正処遇官 小西 隆雄 氏
- テーマ 「被収容者とともに」  
発表者 高松刑務所所属教誨師 北嶋 眞二郎  
発表応援 高松刑務所所首席矯正処遇官 真田 博且 氏
- テーマ 「過去から学べること」  
発表者 松山学園所属教誨師 二神 瑞隆  
発表応援 松山学園統括専門官 鈴木 範保 氏

研修会全景



成果

高松矯正管区長による講演は、矯正施設の実情について理解を深めることができ、今後の教誨活動にとって有益な内容であった。

また、実践発表は、経験豊かな教誨師3名が自らの教誨実践を発表したが、いずれもこれまでの教誨実践をとおしての経験や苦勞している点、工夫している点など、誠実かつ熱心な発表であり、経験年数の少ない教誨師の模範となる発表であり、経験豊かな教誨師にとっても、自己の宗教教誨を見つめ直すよい機会となった。

実践発表

